



秋山みつあき県議会リポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043(227)7411

トライアスロン大会の成功に向け!

自転車歩行者道の整備 通学路の安全確保で要望

12月定例県議会で、6月に続いて改選後早くも2回目の一般質問に登壇した館山市選出の秋山光章(あきやま・みつあき)県議は、今年30周年を迎えた「南総里見まつり」の盛会ぶりを議場で紹介するとともに、里見一族を取り上げたNHKの大河ドラマ化への協力要請を重ねて行いました。また、一般質問では地域問題を中心に引き上げ、通学路となる国道の自転車歩行者道の整備を要望し、館山市で来年4月に開かれるトライアスロンのロンドンオリンピック予選会の成功に向け、市内でのサイクルツーリズムの推進を提唱しました。



県議会の一般質問に登壇した秋山県議

国道128号

山本地区

秋山議員 私の地元、館山市では、市街地を中心に3本の国道が放射線状に整備されています。県は、通学路や交通事故多発地点での歩道の整備に尽力していますが、交通量の多い国道でも歩道が整備されていない区間が多く残っています。市内の中学・高校生は自転車通学者が多く、小学生も国道を徒歩で通学路として利用しています。そこで、これまでも安全な道路環境の整備を強く要望してきたところですが、国道128号の館山市山本地区における自転車歩行者道の整備状況はどうか。

県土整備部長 国道128号は、館山市の中心市街地と外房地域を結ぶ主要道路であり、交通量も多く沿道には安房医療センターや館野保育園などの公共施設もあることから、歩行者や自転車利用者の安全確保が課題となっています。

このため県では、特に歩道幅員が狭い医療センターから箱橋交差点までの延長6百メートル区間について、今年度から自転車歩行者道の整備に着手し、現在、測量や設計などを実施しています。今後とも、館山市と密接に連携し、関係者の理解を得ながら用地の取得に努め、事業推進してまいります。

国道410号

犬石・布良地区

秋山議員 国道410号の館山市犬石地区から布良地区における歩道の整備計画はどうか。

県土整備部長 国道410号は、これまで通学路を

南房パラダイスは県運営で

秋山議員 東日本大震災の影響などで、観光を取り巻く状況が大変厳しい中、「南房パラダイス」の民間譲渡について、県としてどう対応するのか。

商工労働部長 南房パラダイスについては、平成22年3月に決定した県の行政改革計画により、民間譲渡を進めることとしています。

一方、東日本大震災の影響により、本県を取り巻く環境は厳しいものがあり、植物園を併設する同施設でも、民間の投資意欲が低迷していることから、現時点で民間譲渡の手続きを進めることが困難な状況にある

中心に歩道整備を進めてきました。ご質問の犬石から布良地区までの2キロ区間については、9百メートルほどの歩道整備が完了し、残る犬石地区と大神宮から布良地区間が未整備となっています。

このため県では、犬石地区の3百メートル区間については、現在、歩道整備のための測量や設計、境界立会いなどを行っているところです。大神宮から布良地区までの8百メートル区間については、事業化に向けて地元市と検討してまいります。

要望 過日、県の商工労働部から「千葉県サイクルツーリズムモデル事業」の一環で、南房総地域と中房総地域をサイクルリ

と考えています。今後とも、県としては南房パラダイスは、南房総地域の重要な観光拠点であるという認識のもと、観光拠点としての継続が図られるよう配慮しつつ、民間が投資しやすい条件や売却の時期等についても精査しつつ、検討を進めてまいります。

要望 南房パラダイスは、観光の核として館山市になくてはならないものであり、民間譲渡をしてはならない。施設も老朽化しており、民間譲渡をする固定資産税もかかり、道の駅から外されるので、県でしっかりやってほしい。

総務防災常任委員長で活躍

●県政や館山市のご相談、ご意見を聞かせてください

秋山みつあき 県議事務所

〒294-0045 館山市北条2570-11 SKビル101 TEL.0470-23-5252 FAX.0470-23-5251

グモデルコースとして県内2カ所を設定したと発表されました。

また、来年4月には、自転車を使ったトライアスロンのロンドンオリンピック予選大会が館山市で予定され、外国選手・関係者が約250名と日本の選手を含め約1千名が参加する予定で、自転車がい内を走ることとなります。南房総地域は、花・海・食など千葉県の魅力を満喫できる人気の地域といつて設定されています。多くのサイクルリストが訪れてくれることを願望し、また、市内では通学の子供たちが安全に自転車通学できるような環境づくりに積極的に努力していただくよう要望します。

南房総地域の発展を願い！

松くい虫被害増大に危機感



議場の自席から再質問に立つ秋山県議

布が困難な区域での被害拡大により、館山市や南房総市を中心に、現時点で3千8百立方メートルと、昨年に比べ大きく増大しています。

このため、県では森林整備加速化・林業再生基金も活用して、緊急に被害木の駆除を行う

ていところであり、被害木が新たな発生源とならないよう駆除の徹底を図っているところ。

また、海岸の松林は防災機能や景観上からも重要なことから、無人ヘリコプターによる薬剤散布や、松の育成状態に応じて幹への薬剤注入といった効果的な方法を組み合わせ、松くい虫の防除を図ってまいります。

館山港第2期事業は不可欠

秋山議員 館山港にある北条海岸では、国のビーチ利用促進モデル事業の第1期として、突堤や護岸、緑地帯、駐車場等の整備が進められ、館山港の多目的棧橋の供用開始などで、北条海岸は賑わいのある海辺として成長を始めたところ。

さらに各種イベントも盛んに行われ、1年を通して利用されています。

北条海岸における海岸環境整備事業の第2期工事着手について、防災面から館

山市民の生命・財産を守る上でも、地域振興の上でも、整備が不可欠と考えるが、県の見解はどうか。

県土整備部長 北条海岸における海岸環境整備事業については、館山港海岸の新たな魅力の創出や活性化を目的に汐入川寄りの8百メートル区間で整備を進めているところであり、今年度完了する予定となっております。

一方、東日本大震災を受け、現在、東京都と神奈川

児童相談所を安房南高跡地へ

秋山議員 児童養護施設の職員の資質向上に係る研修等に、県ではどのような支援策を講じているのか。また、第1次一括法を受けた職員配置基準の条例化については、どのように進めていくのか。

森田知事 児童養護施設においては、虐待を受け、心のケアが必要な児童や、障害児が増えていることから、職員には高度な専門性が求められているところ。

このため県では、施設や市町村等の職員を対象とした研修を実施するほか、民間機関が実施する研修に参加する費用を補助しております。特に、昨年度から新たに、施設において指導的な役割を担う職員を養成する研修として「基幹的職員研修」を実施しているところ。

また、職員配置基準の条例化については、国の基準をもとに、千葉県児童福祉施設協議会など関係団体から十分意見を聞き、さらに、専門家からの意見も十分踏まえ、制定する予定です。

秋山議員 長い間の懸案だった県立児童養護施設である富浦学園の改修を、ようやく軌道に乗せていただき、森田知事に対し、小さな子供達に代わり、お願いしてきた者として心よりお礼申し上げます。児童虐待や親の育児放棄などが急増する中、声を上げることすらできない子供達のことを思い、また支援する人々の思いを託して、お尋ねします。

適正規模を超える児童相談所の存在や一時保護所の環境改善等を含め、児童相談所の再編に着手すべきと思うがどうか。また、その中で、旧安房南高校敷地内に建設が予定される安房合同庁舎内に、児童相談所機能を併設



新築中の富浦学園を訪れた秋山県議(右)

させることはできないか。健康福祉部長 今後の児童相談所の再編については、地域別の児童虐待相談件数の増加状況や地理的条件、人口などを考慮しながら、総合的に検討することとしています。また、県所管の6児童相談所のうち、4カ所が築30年を超え、老朽化しており今後の建て替えの検討も課題になっています。

再編については、建て替えて合わせて検討する中で、安房地域のあり方も含め、全県的な視野に立つて検討してまいります。

秋山みつあき・PROFILE

略歴	現職
- 昭和21年9月 館山市生まれ - 昭和63年4月 館山市立第三中学校PTA会長 - 平成3年5月 館山市議会議員初当選(4期) - 平成15年5月 館山市議会議員 - 平成19年4月 県議会議員初当選 - 平成23年4月 県議会議員再選	- 総務防災常任委員長／観光立県推進議員連盟／建設問題研究議員連盟／議会ブラジル友好議員連盟会員 - 農政審議会委員 - 組織本部副会長／スポーツ振興議員連盟委員／医療問題議員研究会委員／介護問題対策議員連盟
- 千葉県 - 自民党県連	

お知らせ 秋山光章県議の一般質問は、千葉県議会のホームページから、インターネット中継(録画)でご覧になれます。